

令和6年1月16日

会員宿泊施設 各位

京丹後市観光公社
理事長 田中 智子

能登半島地震被災者の一時避難用宿泊施設のご提供に関する
意向調査の中間結果について（ご報告）

日ごろは、当観光公社の活動に対しご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

石川県能登地方をはじめとする被災地では、真冬の厳しい寒さの中で、未だ多くの方が不自由な避難生活を余儀なくされています。

さて、去る1月10日付けで意向の確認（調査）をさせていただきましたところ、多忙なカニシーズンであり、かつ、人手不足という大変な時季にもかかわらず、多くの会員施設様からご支援の意向をいただきました（ご意向があっても諸般の事情で、直ぐには対応不可能な施設様もありました）。

昨日の15日（月）17時現在で、一旦取りまとめましたところ、14の会員施設様から30部屋、最大132名、最長6か月間の受入れ等の意向（有償等含む）をいただきましたので、中間結果として取り急ぎご報告いたします。

先日の新聞報道等をご覧になった市民や市外の方からは「被災地を助ける姿勢は、素晴らしく、地域の誇りとして後世に語り継がれると思います」、「ジーンとくる話です。京丹後は、単なる観光地としてではなく、外からは住みたい町、内からは誇りに思える町です」といったお声をいただいています。

なお、ご回答いただいた内容は、市災害等支援対策本部（主担当：商工観光部観光振興課）へ情報提供し、同本部が被災自治体等への周知や被災者受入れの事務等を行うこととして連携を図っていきます。今後は、ご提供意向の宿泊施設様に同本部から詳細の問い合わせ等があると思いますが、その際は、ご対応等につきましてよろしくご願いたします。

また、さらに引き続き、一時避難用の客室提供の意向（有償又は無償は不問）や就業の情報その他の支援情報などがありましたら、下記によりご連絡くださいますようお願いいたします。

記（ご連絡事項）

1 宿泊施設の名称	(所在地: 町)		
2 ご担当者の氏名	《ご連絡先電話番号》		
3 ご提供が可能な客室数等	客室数: 部屋	最大人数:	人
4 ご提供が可能な期間	日間 (月間) ・ その他 ()		
5 有償・無償等の別	<input type="checkbox"/> 有償 ・ <input type="checkbox"/> 無償 ・ <input type="checkbox"/> その他		
6 その他（自由記載）			

- このままFAXをしていただいて結構です。【FAX 0772-72-0822】
- 詳しくは、後日、電話等でご確認させていただきます。



海の京都

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

京丹後地域本部（通称：京丹後市観光公社）事務局（担当：木村・中山）

電話 0772-72-6070 / FAX 0772-72-0822

URL <https://www.kyotango.gr.jp/>

